

レインフォレスト・アライアンス

2010年5月17日

持続可能な世界へのリーダーを  
レインフォレスト・ガラにて表彰

ニューヨーク – 持続可能な農業、林業、観光業に注力する国際的な非営利環境保護団体であるレインフォレスト・アライアンスは、ニューヨークの国立自然博物館で去る5月12日に開かれた毎年恒例のガラで2010年度の表彰を行いました。不確実な経済状況にも関わらず、企業は持続可能性に対して大きな約束を果たし続けており、これらの約束は生産地の暮らしの改善と生態系の保護を行っています。恒例のガラでは、レインフォレスト・アライアンスと共に持続可能な供給網の作成、保護活動への長年の援助などを行った企業や個人を表彰しています。

レインフォレスト・アライアンス プレジデントのテンジー・ウエラン(Tensie Whelan)は、「20年前、ほんのわずかな企業のみがレインフォレスト・アライアンスと共に供給網において活動していましたが、今では何千社にもなります。私たちのガラで表彰される企業や個人は、より持続可能な農業、林業、観光業の実施に対して大きな努力とリーダーシップを発揮しており、未来の世代がそれらを享受することができるのです」と述べています。

**2010年度受賞者:**

*持続可能な基準を設けた企業 (Sustainable Standard-Setters) (保護の支持、環境の改善、地域共同体への援助など持続可能性への強い責任をもった企業や個人) :*

**Pierrick Chouard (ピエリック・シュアード) 氏 Vintage Plantations Chocolates (ビンテージ・プランテーションズ・チョコレート)**

**Columbia Forest Products (コロンビア・フォレスト・プロダクツ)**

**Côte d'Or Chocolate (コート・ドール チョコレート)**

**Glenn Jampol (グレン・ジャンポール) 氏と Teresa Osman (テレサ・オスマン) 氏 Finca Rosa Blanca Coffee Plantation & Inn (フィンカ・ロザ・ブランカ・コーヒープランテーション&イン)**

**JD Wetherspoon (J D ウェザースプーン)**

**Kenya Tea Development Agency (ケニア茶業開発機構)**

**Willamette Valley Vineyards (ウイラメット・ヴァリー・ヴィニヤード)**

2010 年度ガラ共同議長:

**Luigi Lavazza S.p.A.**

(ルイジ・ラヴァッツァ)

**Suzano Pulp and Paper**

(スザノ・パルプ&ペーパー)

受賞者と共同議長は、5月12日に他のビジネスリーダーやレインフォレスト・アライアンスの代表たちと共に、マンハッタンのダウンタウンでマーケティングの持続可能性や認証に関して丸1日のワークショップを開催。ワークショップに続き、アメリカ国立自然博物館にて、他のレインフォレスト・アライアンスの後援者たちと授賞ディナー、ダンスやサイレントオークションが開かれました。ガラの収益は、レインフォレスト・アライアンスの持続可能な農業、林業、観光事業に役立てられます。

### **2010年受賞者の業績:**

**Pierrick Chouard (ピエリック・シュアード) 氏 Vintage Plantations Chocolates (ビンテージ・プランテーションズ・チョコレート)**

1990年後半、当時フランスのチョコレート会社のマネージャーだったピエリック・シュアード氏は、地元のカカオ農園を調査するためにドミニカ共和国を訪ねました。ラテンアメリカやカリブ海沿岸諸国のカカオ農園が直面する社会的、環境的、経済的な挑戦の深さと複雑さを知らなかったシュアード氏には目を見張るような経験でした。この旅行後、シュアード氏はよりよい農法をカカオ農家に伝える講習を創出し、持続可能な方法で栽培されたスペシャルティ・チョコレートの独自のラインの導入を始めました。シュアード氏は、ドミニカ共和国の開発計画と彼の新しいチョコレート製品群のための持続可能な供給を提携したいという希望を速やかに始動させるために、寛大な寄付をもってレインフォレスト・アライアンスに話をもちかけました。私たちは、レインフォレスト・アライアンスが既に何軒かの農家と契約していたエクアドルの可能性のある供給者と連絡を取ることに同意しました。2004年までに、ビンテージ・プランテーションズ・アリバ・チョコレートは店頭のパラに並びはじめ、レインフォレスト・アライアンス認証マークを付けた最初のチョコレートとなりました。今日ビンテージの美味しいチョコレートに使用されているココアは100%環境と地域共同体の権利と福祉を保護する農園産です。

**Columbia Forest Products (コロンビア・フォレスト・プロダクツ)**

1990年代後半、北アメリカのベニヤの硬木や合板の主要な製造会社だったコロンビア・フォレスト・プロダクツは、市場において製品を差別化する機会を得るものとして認証を取り扱いました。直後、FSC/レインフォレスト・アライアンスのチェーン・オブ・カस्टディ認証を取得するこういった種類では初めての製造業者となり、10年以上後、世界で

最も包括的なF S C認証の装飾的な合板パネル製品の品ぞろえを提供しました。コロンビア社は画期的な方法、例えば製造工程において尿素フォルムアルデヒドの使用をやめるなどを自国の生産過程に組み込むことにしました。コロンビア社によると、レインフォレスト・アライアンスのスマートウッドプログラムと活動することは「製品群の組み立てにおける本質的な変化を起こさせ、洗練された環境意識の高い消費者に共感を与える商品の提供を助ける」のです。

### **Côte d'Or Chocolate (コート・ドール チョコレート)**

クラフトフーズのきわめて重要な約束と先駆的な努力のおかげで、ヨーロッパと北アメリカの消費者は、持続可能な方法で栽培されたココアのおいしい味を経験することができます。コート・ドールのチョコレート製品の中で、プレミアム製品群は現在レインフォレスト・アライアンス認証農園のココアを30%以上含んでおり、クラフトフーズは持続可能性と責任ある農業へのこの意味ある投資をはっきりと示しています。これはより深みへと続いていく約束です。2012年までに、すべてのクラフトフーズのコート・ドール、マリブブランドのチョコレート製品は、認証農園から供給されます。これは何千もの西アフリカの農民とその家族にとって健康管理、安全器具、教育サービスを利用できるということの意味します。

### **Glenn Jampol (グレン・ジャンポル) 氏と Teresa Osman (テレサ・オスマン) 氏 Finca Rosa Blanca Coffee Plantation & Inn (フィンカ・ロザ・ブランカ・コーヒープランテーション&イン)**

環境保護意識の高い旅行者や環境的好奇心の強いコーヒー愛好家にとって、フィンカ・ロザ・ブランカは、最も重要な旅先です。コーヒー農園とホテルは、有名なグリーンリーフの5つ星を取り、持続可能な観光プログラムのためのコスタリカの認証で100%の点を取り、持続可能な農園管理のレインフォレスト・アライアンス認証を取っています。フィンカ・ロザ・ブランカは、周囲の地域共同体の改善について真の責任を果たしてきました。過去20年、ホテルの所有者は彼らのバーとレストランの年間売り上げの5%を周辺の学校の新しい図書館、食堂、コンピューターセンターの建設、共同体全体でのリサイクルセンターの開発、「チルドレンズ・フード・バンク・アンド・キッチン」への継続的な支援といった地域のプロジェクトに寄付してきました。

### **JD Wetherspoon (JD ウェザーズプーン)**

イギリス全土に広がる757軒のパブと16のホテルで現在進行中の持続可能性へのイニシアティブをとってきたJDウェザーズプーンは、長い間静かにその倫理的なビジネスへの責任を果たしてきました。2004年、ウェザーズプーンは、企業全体でのリサイクル戦略に取り組み、すべてのリサイクルした廃棄物を国の流通センターに送る事を始めました。2009年、約5,500トンの段ボール、使用済み食用油、プラスチック包装、紙、スチールがこの戦略によってリサイクルされました。同社はまた、2010年末までに15%エネルギー消費を削減するために活動しており、供給者と共に包装を最小限にするよう協働しています。さらにウェザーズプーンは、責任ある供給の実践を導入し、同社のパブのために現在レインフォレスト・アライアンス認証農園のコーヒーを100%購入しています。これはコーヒーを栽培する共同体、野生生物、環境にとって真の恵みとなります。

### **Kenya Tea Development Agency (ケニア茶業開発機構)**

ケニアの紅茶の60%を生産しているケニア茶業開発機構(KTDAとしても知られている)は、農民とともに長い間社会的、環境的に責任ある農業を行うべく活動してきました。2006年、KTDAと主要な購入者の一つであるユニリーバが、イギリスの国際開発機関の援助を受け、小規模農家での持続可能な農業の価値を立証する試験的なプログラムを開始しました。このプロジェクトは顕著な成功をおさめました。2009年末近くに、KTDAでは38,000以上の小規模な茶園がレインフォレスト・アライアンス認証を取ることに成功しました。これは、機構、農民、工場従業員にとって本当に利益となるものです。今日、KTDAのレインフォレスト・アライアンス認証茶園の紅茶は高値で取引され、労働者や農民は欠くことのできない安全器具を持ち、従業員や農民たちは、今では土壌、水、野生生物保護の真の価値を理解しています。

### **Willamette Valley Vineyards (ウイラメット・ヴァリー・ヴィニヤード)**

もし、ウイラメット・ヴァリー・ヴィニヤードが年に25万ドルを節約しようと考えていれば、天然コルクの使用を止め、金属のスクリューキャップあるいはプラスチックキャップへ移行していたかもしれません。幸いこのワインメーカーは数字が必ずしも環境にとって真の価値を表すものではないと理解しているので、ボトルを閉めるために地中海沿岸のFSC/レインフォレスト・アライアンス認証森林でとれたコルクにプレミアムを支払っているのです。社会的、環境的、経済的な持続可能性に最も重要な責務は、ウイラメット・ヴァリー・ヴィニヤードの商取引すべてに明白です。すべての会社所有物はLIVE(ブドウ園とワイナリーを認証する団体)、Salmon-Safe(西海岸の鮭やスチールヘッド保護団体)の認証を受けています。ブドウ園はまた、テイスティングルームに戻されたすべてのワインボトル(どこで生産されたかにかかわらず)に10セントを支払い、すべての施設でリサイ

クル用紙を使用し、すべてのプラスチック、アルミニウム、紙、段ボールをリサイクルしています。

2010 年度ガラ共同議長の実績:

**Luigi Lavazza S.p.A.**

(ルイジ・ラヴァッツァ)

イタリアでもっとも古く、人気のあるコーヒー焙煎社兼販売社であるラヴァッツァは、伝統への敬意を保ちながら品質向上と革新に励んできました。2004年からレインフォレスト・アライアンスとラヴァッツァは、ホンジュラス、ペルー、コロンビアの小規模コーヒー栽培共同体において、彼らの生活や労働条件を向上させ、より競争力をもち経済的に独立できるように援助する「Tierra! (ティエラ)」というプロジェクトに協力してきました。このイニシアティブを通じ農民は、環境に優しい技術を使用する、例えば危険な農薬を使用せずに害虫を駆除する、水を保全し汚染を管理できるように効率の悪いコーヒーミルを近代的な機械へ取りかえるなどにより、野生生物、水路、森林を保護するということを学びました。このプロジェクトは素晴らしい実を結びました。2005年以来、100%プレミアム アラビカ ブレンドのレインフォレスト・アライアンス認証の「Tierra!」コーヒーは、アメリカ合衆国、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、イタリアを含む多くの国のスペシャルティストアや小売店で販売されてきました。近々、ラヴァッツァは「Tierra!」をタンザニア、インド、ブラジルのコーヒー栽培共同体にも導入する予定です。

**Suzano Pulp and Paper**

(スザノ・パルプ&ペーパー)

サンパウロ、エスピリト・サント、ミナス・ゲライス、バイア、マランハニョ、ピアウイなどの州のスザノ・パルプ&ペーパーが責任を持って管理している森林では、ジュカラヤシやバイアローズウッドなどの絶滅危惧種がよく生育しています。世界の80カ国以上で製品を販売している創業86年のパルプと紙の会社は、環境責任を自社のビジネス戦略の中心に据えています。その責任は果たされています。世界の10大パルプ生産会社の1社であるスザノは、ビジネスの成功の多くをそのよく管理された森林のFSC/レインフォレスト・アライアンス認証を取ったことに帰するとしています。597,000ヘクタールのうちの約40%を保留し、残りは社会的、環境的、経済的持続可能性のためのFSCの厳しい基準を満たしており、同社の方針が会社の収益と共に環境にも有益であるのは明らかです。

ガラスポンサー: **Domtar (ドムタール)**, **Gibson Foundation (ギブソン基金)**, **Gloria Jean's Coffees (グロリア・ジーンズ・コーヒー)**, **National Geographic Traveler (ナショナル・ジオグラフィック・トラベラー)**, **Nestlé Nespresso SA (ネスレ・ネスプレッソ)**

## 背景

22年以上前に設立されたレインフォレスト・アライアンスは、世界76カ国以上で、持続可能な林業、農業、観光業、気候変動プログラムを通じ、生物多様性の保全のため活動してきました。森林や農地の第三者認証、持続可能な観光方法のトレーニングを通じ、当団体は持続可能な生活の促進を援助してきました。また様々な規模の企業と共に、供給網の持続可能性の改善にも取り組んできました。2009年には、レインフォレスト・アライアンス認証農園や森林からの作物を購入する企業の数、前年比26%と増加しました。農業では、2009年に販売されたレインフォレスト・アライアンス認証農園のコーヒーは前年比41%の87,583トンでした。林業では、900万ヘクタールの森林がレインフォレスト・アライアンス スマートウッドプログラム認証を受け、プログラム全体の森林管理面積は世界で5900万ヘクタールと18%増えました。観光業においては、レインフォレスト・アライアンスは、観光産業における持続可能性の基準を引き上げたとして、2009年「トラベル+レジャー」グローバル・ビジョン賞を受賞しました。気候変動対策においては、768,113ヘクタールに及ぶ11の森林でのカーボンプロジェクトを認可あるいは立証を行い活動は急激な高まりを見せています。

*レインフォレスト・アライアンスは、土地に生計を頼っている人々と共に、食物や森林からの収穫、旅行者の接待の方法を変える活動を行っています。巨大な多国籍企業から小さな共同体ベースの組合まで、世界中の企業と消費者が、持続可能性に対する要求が着実に増えている世界の市場において、責任を持って作られた作物やサービスを提供するためのレインフォレスト・アライアンスの取り組みに参加しています。*

さらに詳しい情報は [www.rainforest-alliance.jp](http://www.rainforest-alliance.jp) をご覧ください。